

注 意 報

平成17年1月18日
長崎県病害虫防除所長

平成16年度病害虫発生予察 注意報第10号

いちご ハダニ類（ナミハダニ、カンザワハダニ）

1. 発生地域（対象地域） 県下全域

2. 発生程度 多

3. 注意報発令の根拠

（1）1月上旬の巡回調査の結果、寄生株率は7.5%（平年3.5%）、発生圃場率は44.4%

（平年18.8%）で一部で多発圃場もみられ、10月上旬から平年より多い発生量で推移している（図）。

（2）向こう1か月の気温は平年並か高い見込みであり、今後の気象条件によっては、発生量が増加する恐れがあるので発生動向に十分注意する。

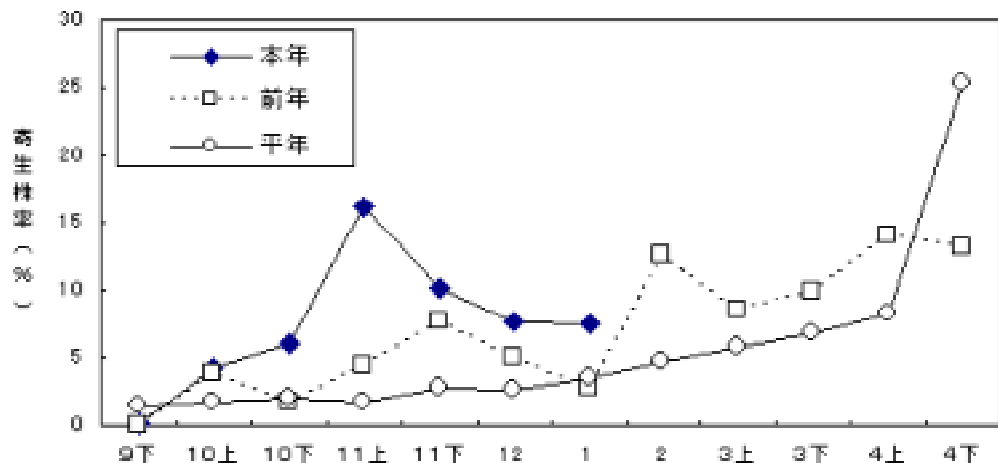


図 ハダニ類の寄生株率の推移(巡回調査)

月旬

4. 防除上注意すべき事項

- 1) 発生を認めたら密度が高くなる前に徹底した防除を行う。
- 2) 下葉の裏に多く寄生するので、防除は薬液が葉裏に十分かかるように不要な下葉などを除去して、丁寧に薬剤散布する。（薬剤は県病害虫防除基準参照）
- 3) 薬剤感受性が低下しやすいので、同一系統の薬剤は絶対に連用しない。
- 4) 薬剤散布の際には農薬の使用基準を遵守する。

